

## ③2 大小路地区引堤事業

受賞機関 国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所

**キーワード** 引堤事業、利活用を踏まえた河川空間の整備、住民参画、既設橋梁の継ぎ足し

### 全建賞審査委員会の評価ポイント

高水敷の利活用や川内川橋梁一部掛け替え・補強等を実施した引堤事業。治水安全度の向上と良好な河川空間の創出の実現をしており、鉄道橋の補強では新幹線隣接、鉄道を運行しながら行なう厳しい制約条件のなかで施工における工夫を凝らしながら実施している点は他河川への普及も期待される効果であることが評価された。

### 1. はじめに

川内川<sup>せんだいがわ</sup>は熊本県球磨郡あさぎり町の白髪岳（標高1,417m）に源を発し、羽月川、隈之城川等の支川を合わせ薩摩灘へ注ぐ、熊本県、宮崎県及び鹿児島県の3県、6市4町にまたがる幹川流路延長137km、流域面積1,600km<sup>2</sup>の一級河川である。

本事業を実施した大小路地区は、鹿児島県薩摩川内市のほぼ中心に位置し、川内川右岸11k000～12k600付近に位置している。

### 2. 事業の概要

川内川下流部に位置し、流域最大の人口集中地区である薩摩川内市街地部では、流下能力確保のために平成5年度から薩摩川内市街地部改修事業（引堤事業）を行っている。平成23年度から着手した大小路地区引堤事業では、流下能力確保のための引堤、旧堤撤去、高水敷整備、引堤に伴う都市計画道路の付替、引堤に伴う肥薩おれんじ鉄道川内川橋梁の一部架替、橋脚の補強、橋台の新設を行った。

### 3. 事業の成果

引堤事業においては、薩摩川内市の都市計画道路「中郷五代線」の拡幅工事及び引堤事業により創出される高水敷の利活用を踏まえて一体的に河川空間の整備を行った。



事業実施箇所（下流より望む）

整備の計画策定にあたっては、地域の方々を中心とした検討会を立ち上げ住民参画により利活用や維持管理等を含め検討し、計画に反映した。

また、肥薩おれんじ鉄道の鉄道橋である川内川橋梁は、流下能力向上を目的とした改築が必要な橋梁であり、引堤事業と連携し、橋梁の一部架替工事（既設橋梁の継ぎ足し）、橋脚の補強、橋台の新設を行った。橋台、橋脚補強は列車を運行しながらの施工でありかつ九州新幹線との離隔は4.5m程度と近接する制約の厳しい中での施工であったが、応力伝達を円滑にするためのH形鋼の設置、桁下直下の鋼管杭の継施工、近接施工に伴う計測管理等、設計から施工段階において様々な工夫を凝らし、鉄道の安全性を損なうことなく工事を完了することができた。架替は鉄道が運休する元旦に行い、肥薩おれんじ鉄道やマスコミと連携した事前告知により地域住民や現場従事者の家族を含め約150名の見学者が訪れ、新聞記事やラジオにも大きく取り上げられ地域の一大イベントとなり、河川事業に対する理解を更に深めることができた。



事業完了後の大小路地区

### 4. おわりに

今後、今回整備した河川空間をさまざまなイベント等で利活用し、川内川に親しむとともにさらなる地域の活性化に期待している。

賛助会員 八千代エンジニアリング(株)、(株)建設技術研究所、中央コンサルタンツ(株)、外園建設工業(株)、(株)久永コンサルタンツ